

## 「芦花部小・中学校の八月踊り伝承活動の取組」

### 1 学校名

奄美市立芦花部小・中学校

### 2 学年・人数

小学1年～中学3年（小学生25人・中学生22人 計47人）

### 3 日時・場所

#### (1) 練習の日時・場所

※ 今年度は中止 例年9月上旬～中旬  
芦花部小・中学校体育館，芦花部小・中学校校庭

#### (2) 発表の日時・場所

※ 今年度は中止 例年9月中旬  
芦花部小・中学校校庭 芦花部小・中学校秋季大運動会にて

### 4 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能について

#### (1) 名称

八月踊り（はちがつおどり）

#### (2) 由来

奄美大島では、旧暦の八月に五穀豊穰を祈り、感謝の気持ちを捧げる考祖祭があり、その中で踊られるのが八月踊りである。集落によって様々なスタイルがあり、芦花部校区にある2集落においてもスタイルが異なる。

#### (3) 構成等

男衆は指笛を鳴らし、女衆は太鼓（チヂン）を叩く。一つの円を描き、男衆、女衆それぞれが掛け合いながら歌を歌う。踊りの最後には六調（ろくちよう）で締めくくる。

### 5 保存会や地域との連携の具体

芦花部校区にある芦花部集落、有良集落の老人クラブに隔年で依頼している。集落の方に指導を仰ぎ、運動会では最後の種目として、児童生徒、校区民、郷友会、保護者、職員全員で踊っている。

### 6 文化財伝承・活用の取組の工夫した点

毎年運動会の最後の種目として固定している。学校と地域老人クラブが密に連絡を取り合い、限られた練習時間で効率よく練習できるようにしている。

### 7 取組の様子（練習状況、発表の場等）

※ 今年度は中止

### 8 参加児童生徒・保護者・保存会・教員等の感想・意見

※ 今年度は中止